

## ケーブルラック及び支持材の耐震計算

平成7年1月の兵庫県南部地震において、工場、ビル等の幹線工事のケーブル配線に多く使われているケーブルラックも、他の電気設備と同様に被害が発生しました。

この地震をきっかけに建築設備耐震設計・施工指針（'84年度版）の見直しが行われ改訂版（'97年度版）が発行される等、建築設備に対する耐震性の重要性が改めて認識されています。

ケーブルラック及び支持材の耐震性については、ラックの種類、ケーブル重量、施工条件、耐震条件によって左右される為、これらの条件毎に耐震計算を行い強度検討する必要があります。

当社では、ケーブルラックのメーカーとして製造・販売の他顧客の皆様に対する支援業務として経済的な耐震施工する為の技術提案及び耐震計算の協力をさせて頂いております。

どうぞお気軽にご相談ください。

相談窓口：ネグロス電工(株)技術部技術2課

TEL. 03-3654-7101

FAX. 03-3654-7104